2026年11月11日

各　位

会 社 名　　前澤給装工業株式会社
代表者名　　代表取締役社長　杉本 博司
（コード:6485　東証スタンダード市場）
問合せ先　　常務取締役　管理本部長
谷口 陽一郎
（TEL　03-3716-1512）

2027年3月期第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2026年5月13日に公表いたしました2027年3月期第2四半期（中間期）業績予想と本日公表の実績との差異が生じましたこと、及び当該実績値を踏まえて2027年3月期通期業績予想を修正いたしましたことを、お知らせいたします。

記

1．2027年3月期第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異

2026年4月1日～2026年9月30日

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	15,800	1,080	1,160	800	39.30
今回実績（B）	16,436	1,479	1,633	1,094	53.98
増減額（B-A）	636	399	473	294	―
増減率（%）	4.0	36.9	40.8	36.8	―

2．2027年3月期通期業績予想の修正

2026年4月1日～2027年3月31日

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	32,400	2,700	2,900	2,000	98.24
今回修正予想（B）	33,100	2,770	3,050	2,220	110.71
増減額（B-A）	700	70	150	220	―
増減率（%）	2.2	2.6	5.2	11.0	―

3．修正の理由

2027年3月期第2四半期（中間期）につきましては、2026年4月実施の給水装置製品全般の価格改定効果が当初予想より早い段階から順調に浸透していることや、中東情勢の緊迫化に伴う供給不安から先行受注が売上高を押し上げる結果となり、業績予想に対して増収増益となりました。

2027年3月期通期業績予想につきましては、主要原材料が過去最高値を更新し続けていることや、先行需要の反動により足元では販売が減速してきておりますが、配水管の布設替工事を着実に受注していくことで販売の維持・拡大に努めるとともに、2026年6月より実施の建築設備製品等の価格改定を着実に推進し、また、生産ロスの改善に向けたコスト削減活動に注力していくことで、売上高、利益は前回予想を上回る見通しです。

当期純利益につきましては、当社が保有する投資有価証券（政策保有株式）の一部売却等を実施したことにより、2027年3月期第3四半期に特別利益を計上することとなり、前回予想を上回る見通しです。

（注）業績予想に関しましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な原因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上